令和８年度　生徒自ら行う学習環境整美事業報告

長野県辰野高等学校

県立高等学校の生徒が校舎等を大切にし、学習環境の整美（整備）に対する関心を高めるため、生徒が主体となって自ら行う維持修繕等について、県より補助を受け実施しました。

Ⅰ．第一グラウンドの整備

・実 施 日　　令和８年８月６日（木）
・実施団体　　野球部（選手 20 名、マネージャー１名、顧問２名）
・目　　的　　風雨の影響で流出した土を補い、グラウンドの凹凸を直し、怪我等の防止を図る。
　　作業を通して、グランドを大切にする心を育てる。
・活動の様子

＜実施前＞





＜実施中＞





＜実施後＞



２．教室・廊下のワックスがけ

・実 施 日　　令和８年９月５日（土）

・実施団体　　ＰＴＡ（保護者 32 名、教職員 16 名）、生徒（整備委員会等 22 名）

・目　　的　　自らが使用する校舎をきれいにすることで、愛校心を育む。
校舎を大切に使用する姿勢を育み、床を保護する。

・活動の様子

＜実施前＞



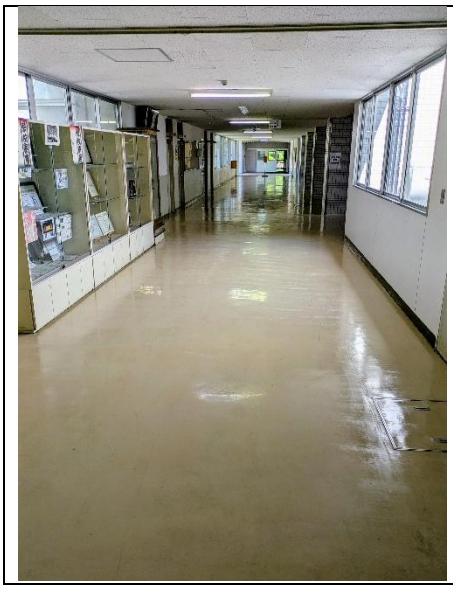


＜実施中＞





＜実施後＞





３．トレーニング室の整備

・実 施 日　　令和８年９月５日（土）

・実施団体　　スポーツ探究コース（生徒 42 名）、教職員２名

・目　　的　　使用されていなかった生徒会倉庫を、トレーニングルームとして使用できるように整備する。

空間をどのようにデザインするか生徒が考えて取り組むことで、主体性を育み、有意義に生徒が活用できるようにする。

・活動の様子

＜実施前＞



＜実施中＞



＜実施後＞

